議題３　障害者差別解消法にともなう広報の対応について（長久手市提出）

資料3

	市名	（１）広報紙について	（２）ホームページについて
1	名古屋市	・市版において、ユニバーサルデザインフォントを使用。 ・点字版（市版）、音声版（市版・区版）を制作し、希望者に配布。また、音声認識ソフトに対応した広報なごやウェブ版も制作。 ・記事の問い合わせ先は、電話番号に加えてファックス番号も記載	○視覚障害者向け ・ページ右上に文字の大きさを拡大できるボタンを設置。 ・記事を審査する際に、音声読み上げソフトに対応しているかを確認。（画像には説明文を、表へは要旨を記載。テキスト情報の入ったPDFファイル等を掲載できない場合は、情報取得の代替手段を示す、等） ○聴覚障害者向け ・記事の作成担当欄へ、電話番号に加えファックス番号と電子メールアドレスを記載。 ○知的障害・発達障害者向け ・平成28年4月より、ルビふり機能を付加
2	豊橋市	「声の広報」発行…昭和50年5月～ 「点字広報」発行…昭和45年4月～	ホームページリニューアル（平成26年3月）の際、文字の背景色・ふりがな・文字拡大機能を備え、アクセシビリティに配慮したホームページとしている。
3	岡崎市	ボランティア団体が広報紙等を音訳、点訳し、希望者に無料で配布している。また、聴覚障がい者がファクスで問い合わせできるように、広報紙（平成28年４月１日号から）の各記事に担当部署の電話番号に加え、ファクス番号も掲載するようにした。	音声読み上げソフトを導入している。 日本工業規格JIS X 8341-3:2010達成等級AAを準拠し、アクセシビリティに配慮したサイトとしている。
4	一宮市	ボランティアの朗読グループが収録し、郵送で貸し出している。また、同内容をウェブサイト上に音声ファイルで公開している。	全てのページが音声読み上げソフトに対応（平成28年2月にCMSを導入し、ウェブサイトを更新）
5	瀬戸市	市民ボランティアへの業務委託している。	市民ボランティアへの業務委託している。
6	半田市	「声の市報」事業として、視覚障がい者の方へ市報を録音してCDを配布している。CDへの録音は朗読会に委託している。	音声読み上げサービスを契約している。（契約先:リードスピーカージャパン）
7	春日井市	市民ボランティアによる音訳提供。	特段対応はしていない。
8	豊川市	障害者差別解消法が施行される前から、点訳ボランティア2団体、音訳ボランティア1団体に毎月依頼をしています。 今後も継続して、点訳・音訳広報を作成していく予定です。	平成25年度のリニューアル時より、音声読み上げ機能を実装しています。また、職員を対象としたアクセシビリティ研修を開催し、障害者に配慮したページ作りをしています。 文字の拡大・縮小機能、多言語切り替え（英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語）などにも対応済みです。
9	津島市	市民ボランティア団体に読み上げを委託	音声読み上げ、文字拡大に対応
10	碧南市	実施予定なし。	実施予定なし。
11	刈谷市	・ボランティアグループによる広報紙の音声情報化 ・ボランティアグループによる広報紙の点字訳	・総務省「みんなの公共サイト運用モデル」による「JIS X 8341-3:2010」達成等級AAに準拠 ・「ZoomSight」を活用し、音声読み上げ・配色変更・文字拡大に対応

	市名	（１）広報紙について	（２）ホームページについて
12	豊田市	「点字広報」と読み上げによる「声の広報」を発行している。今年度新たな対応の予定は無い。 「点字広報」 ・月１回発行（１日号及び１５日号から点字作成箇所を抜粋して指示） ・業者に業務委託 ・約２０人の個人宅へ配送 「声の広報」 ・月２回発行 ・市民ボランティアグループに有償で依頼 ・約５０人の個人宅へＣＤを配送	音声読み上げ機能や文字サイズ変換機能、画面色の切替機能などを設け、障がい者も含め全ての人が利用しやすい環境を整えている。
13	安城市	市民ボランティアによる音訳「声の広報」をウェブサイトに掲載している	音声ブラウザに配慮し、正確な読み上げができるようページを作成 文字サイズは利用者のブラウザや文字サイズ変更ボタンによって、読みやすい大きさに変更が可能 文字色と背景色には適切なコントラストをとり、読みやすくしている。また、見やすい背景色と文字色の組み合わせに変更が可能
14	西尾市	音声版を市ホームページに掲載	音声読み上げソフトへの対応など、アクセシビリティに配慮した表記に努めています。
15	蒲郡市	市民ボランティアに委託（読み上げ・点字）	音声読み上げソフト、色覚障害・文字の大きさ・ふりがな対応
16	犬山市	市内のボランティア団体「声の広報Ａ・Ｂ」が広報いぬやま（月2回発行）を音訳し、カセットテープ、ＣＤに録音し、希望者に配布している。	音声読み上げソフトに対応したホームページの構築
17	常滑市	常滑市社会福祉協議会に読み上げ委託	音声読上げ、文字拡大、配色変更に対応したホームページ閲覧支援サービスを導入
18	江南市	ボランティア団体による広報紙の音訳・点訳を行っている。	音声読み上げソフト「リードスピーカーSpeechPanel」を利用して音声読上げ機能を提供。また、文字色・背景色の変更機能や文字サイズの変更機能も「リードスピーカーSpeechPanel」で提供している。
19	小牧市	視覚障害者などのために、月２回発行される「広報こまき」をもとに、市民ボランティアが「点字広報」と「読み上げ広報」を毎号作成し、希望者に送付している。	公式ホームページを、視覚障がい者などが利用する音声読み上げソフトに対応させるとともに、特定の色が見えにくい方などのため、閲覧者の任意で全てのページの背景色や文字サイズを変更できる。
20	稲沢市	視覚障害者向けに、広報いなざわを抜粋した「声の広報いなざわ」を月２回ボランティアグループの協力を得て作成し、デイジーＣＤまたはカセットテープで提供しています。	
21	新城市	市民ボランティアによる読み上げ委託	音声読み上げソフトに対応
22	東海市	市民ボランティアによる読み上げを実施	音声読み上げソフトに対応している。 平成28年度ホームページリニューアルに伴い、アクセシビリティにおいて新基準(JIS×8341-3:2016)を可能な限り満たすよう仕様書に明記する予定
23	大府市	社会福祉協議会登録のボランティアによる「声の広報」作成と貸出。	トップページにWEB閲覧支援ツールUDcolorViewのダウンロードリンク先を掲載。 （色を見やすく変換、文字、画像を拡大）
24	知多市	発行した広報紙については、市内のボランティア団体によって音訳・点訳がされています。	文字大きさの変化、背景色の変化、読み上げ機能などに対応しています。

	市名	（１）広報紙について	（２）ホームページについて
25	知立市	市内のボランティア団体により、広報紙を音声化したデータを、団体が把握している個人へ直接配布していただいています。	・JIS X 8341-3:2010「高齢者・障害者等配慮設計指針－情報発信における機器・ソフトウェア・サービス－第3部:ウェブコンテンツ」において総務省が推奨している等級AAに準拠 ・外国語自動翻訳システムを導入しており、英語、中国語(繁体字)、中国語(簡体字)、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語に対応 ・音声読み上げシステム対応 ・画像コントラストチェック、グレースケールチェック機能
26	尾張旭市	市地域福祉計画に基づいて対応している ・広報誌におけるユニバーサルフォントの使用 ・ボランティア団体による広報誌の音訳「声の広報」のホームページへの公開	・ＣＭＳを活用したアクセシビリティに配慮したホームページの作成
27	高浜市	・広報たかはま3月15日号お知らせ欄にて「障害者差別解消法」の記事を掲載した。 ・市民ボランティアによる広報紙の読み上げ（録音媒体を配布） ・ボランティアによる点字広報の作成と図書館への設置	―
28	岩倉市	音訳を中心に活動する市民活動団体の協力を得て「広報いわくら音声版」を作成し、希望者に対し毎号配布している。また、主要な公共施設にも音声版を設置しているほか、ホームページでも聴くことができる。	ウェブアクセシビリティ支援ツール「WebUD」を利用した音声読み上げ、漢字へのふりがなつけ等が可能。
29	豊明市	法施行以前より、視覚障がい者向けに広報紙の音声データの提供を市内団体より受け、「声の広報とよあけ」を市ホームページにて公開している。	法施行以前より、ホームページの表示を拡大(200％まで)できるページとしている。 今年度、CMSの導入を予定しており、その際に音声読み上げソフト対応などの法対応も併せて検討していきたい。
30	日進市	広報4月号から、主に市のイベント・開催案内を掲載しているページに、「市主催のイベントなどで障害を理由とする配慮が必要な人は事前にお申し出ください」との記載を欄外に記載しました。また、これ以前から今に至るまで、市ボランティアグループに委託し、広報紙の音声データを視覚障害者へ送付しています。	音声読み上げソフトの認識精度が低くならないよう、数字は半角にする、機種依存文字を使わないといったルールを設けて運用しています。公式ホームページ内には音声読み上げ機能はありません。
31	田原市	市民ボランティアに読み上げ依頼	音声読み上げソフト対応
32	愛西市	市内ボランティア団体が広報を読み上げ、ＣＤに録音し市内の希望者へ配付しています。 ボランティア団体との委託契約等は締結していません。	音声読み上げソフトなどの対応はありません。
33	清須市	市民ボランティアにより、広報を点字にしていただいている。	音声読み上げソフト対応
34	北名古屋市	過去から、ボランティア団体により広報紙の音訳版及び点訳版を無償で作成・提供いただいている。	音声読み上げ機能に対応できるようなアクセシビリティ・ユーザビリティに配慮したガイドラインに基づいてページ作成を行っている。
35	弥富市	音訳ボランティアによる読み上げ、点訳ボランティアによる点字化委託	音声読み上げソフト対応

	市名	（１）広報紙について	（２）ホームページについて
36	みよし市	市民ボランティアによる読み上げた音声データを「声の広報」として、ホームページにアップしている。また同じ音声データのCDを作成し希望者へ配布している。	閲覧者によるサイトの文字サイズの変更、色の変更に対応 画像に代替テキスト(画像の解説)を入力
37	あま市	市民ボランティアの方が、読み上げCDやテープの作成を行っていただいています。また、ボランティアの方が週１回エフエムラジオで広報の読み上げを行っています。	音声読み上げソフトでの対応を行っています。
38	長久手市	市民のボランティアが広報紙の概要を音声化したカセットテープを障がい者宅に郵送する活動をしています。その団体を本年度月額１万円程度で委託契約を予定しています。	CMS(コンテンツ・マネージメント・システム)を採用し、ホームページを作成する際には、アクセシビリティチェックを行い音声読み上げソフトにも対応出来る表記にしています。また、職員向けに定期的にアクセシビリティに関した研修を行っています。